

訪問看護は「セーフティネット」 穴があつてはいけない

今回、伊藤隼也は埼玉県所沢市の訪問看護ステーション、トータルケア小手指を訪問。コロナ禍の訪問看護と訪問看護師の働き方にについて、話を聞きました。



薬の服用状態をチェック（上）酸素飽和度を測定（下）

赤のマジックペンできっちりと書いてある薬の服用時間を確認しながら、処方の方針を考える田中さん

「一人暮らしの男性宅を訪問 部屋にはカンバスと画材道具」

伊藤 本日は訪問看護に同行しましたが、看護を受けられていた男性は、ずっとお一人暮らしなんですね。ご自宅の真ん中の部屋に大きなカンバスと、使い込まれた画材道具があります。描かれていた絵の迫力といったら、80歳を超えている方の作品とは思えないほどでした。

田中 毎年8月に絵画の展覧会があつて、それに向けてがんばって仕上げているところです。男性は脳卒中の既往があるのと、呼吸器疾患のために在宅酸素が必要な状態です。膀胱留置カテーテルも挿入していますが、排便やお風呂は自立しています。ヘルパーさんから買い物や調理の援

に広まればいいんですけどね。

田中 本当にそう思います。病棟の看護師さんや地域の人たちにも、「一人暮らしでも在宅療養は問題ないですよ」と伝えたいです。

伊藤 トータルケアは開設が2015年ですね。

田中 ここ（小手指）のほか、入間市にもう1カ所事務所があり、看護師の数が常勤換算で二十数名、年中無休、24時間対応しています。2020年の実績でいうと、年間の新規利用者数は609人、看取り数は209人でした。

伊藤 看取り数、多いですね。

田中 症状コントロールや意思決定支援をしっかりと行い、患者さんの希望を叶えようと看護をした結果だと感じています。

**「70カ所ある事務所のうち
コロナ対応したのは数カ所」**

伊藤 この2年間、自宅療養中のコロナ患者さんの対応もなされていましたと聞いています。

田中 はい。こここの管轄は狭山保健所なので、そこから依頼があつたときにお宅に訪問していました。第5波のときは、施設と居宅を合わせて

助を受けて、生活を送っています。伊藤 すごいですよね。ずっと続けているライフケアがあり、展覧会という目標もある。生きがいを持つことの大切さを、改めて教わりました。ところで、トータルケア小手指がこの男性の訪問看護を担当するようになったのは、いつからですか。
田中 4年前からです。一度だけ入院されましたが、それ以降は大きな問題もなく過ごされています。

伊藤 先ほど（男性に）話を伺ったら、「入院したら、かえつて足腰が弱つてしまつてね」なんて言つていましたけど、それをリハビリで戻しましたので、立派ですよ。一人暮らしでもこうやってしっかりしたサポートが受けられれば、十分に自宅で過ごせる。そういうことが、もっと世の中の問題もなく過ごされています。

田中智之さん

訪問看護ステーション
トータルケア小手指

PROFILE

2010年、国立看護大学校卒。国立成育医療センター、順天堂大学医学部附属練馬病院を経て、2016年から現職。訪問看護業務を行なながら2020年には国立看護大学校研究課程部（修士課程）を2年課程で卒業し、がん看護専門看護師を取得。



コロナ禍の訪問看護は不安だろう
だが、看護教育で学んだことを活かせば
難しいことではないと田中さんは言う
大事なのは「何ができるか」考えることだ

| 定期訪問 時間内訳(件/月) | | |
|----------------------|-------|-------|
| 日中(8時-18時) | 3,235 | 89.9% |
| 夜間・早朝(18時-22時,6時-8時) | 360 | 10.0% |
| 深夜(22時-6時) | 4 | 0.1% |
| 定期訪問 曜日内訳(件/4週)* | | |
| 日 | 360 | 10.8% |
| 月 | 536 | 16.1% |
| 火 | 524 | 15.7% |
| 水 | 430 | 12.9% |
| 木 | 508 | 15.3% |
| 金 | 529 | 15.9% |
| 土 | 444 | 13.3% |



田中さんが伊藤に見せた定期訪問のデータ（上） 男性の家に向かう田中さん（下）

田中 私の場合は、訪問看護をしたくて看護師になりました。たまたま訪問看護の現場を見る機会があつて、そのとき私は大学生だったのでですが、「自分で作りあげていくこと」に魅力を感じて……。

「たまたま見た訪問看護の現場
自分で作りあげる仕事に魅力

伊藤 うーん、確かに6時～8時、18月間で360件、全体部の定期訪問が約3900件だから、1割ほどになりますね。

田中 そうです。それだけニーズがあるということです。

「たまたま見た訪問看護の現場」
自分で作りあげる仕事に魅力

なくなります。それに「うちは9時～17時です」「土日は働きません」という対応で、大事な機会を損失していくことを、多くのステーションの運営者が知るべきなんですね。これトータルケアの実績なのですが、見ていただけますか。

田中 そうです。その方を担当して

医療や看護が必要な方がコロナに感染されたケースもあれば、感染して自宅療養中に症状が現れたケースもあります。最初に保健所から依頼があったのは、がん患者さんでした。

伊藤 結果的に、このときのコロナ対応ではスタッフに感染者を出さずにするんだんですよね。

田中 はい。

伊藤 保健所から依頼があったのは、どんな方たちですか？

田中 いろいろです。もともと在宅

伊藤 拳がらなかつたのですか？
スタッフから不安などの声は
田中 感染に詳しくない一般の人があ
コロナを怖がつたり、不安に思つた
りするのは仕方ありません。でも、私
たち看護師は感染しない方法を習つ
ています。だからそこに『全力を尽
くそよ』って感じでいました。

伊藤 隼也

(いとう しゅんや)

医療情報研究所代表

患者さんの医療を実現するため

がどうございまし
は貴重な話を聞け
り組みに邁進すべ
命や医療現場で働
国は地域包括支援
わしい現場作りを
ている医療者は全

うウイルスに翻弄
を極め、わが国で
が十分な治療を受
宅で亡くなりまし
の終焉は見えませ
アさんのように地

「ティネット」だと
らこそ、ネットに
ない。情熱だけで串
なく、しつかりデ
事だと思つていまよ

田中 訪問看護つ
いうことをやつて
ンつて貴重ですか。

いう働き方なら可
さんがある。そ
の機会を与えるだ

伊藤　問題が議論になつて、トータルケアの核と由な勤務を保障すれば、夕方数時間もらつています。だ
いいですね。

伊藤 トータルケ
田中 まず労働時
い意味で特殊的で
ーションとは違
さんには自分が働

「好きな時間に働く」

いた訪問看護ステーションが看られないということで引き継ぎました。こういうケースはけつこうありました。結果的に、私たちで患者さんの看取りまで行いました。

伊藤 コロナ患者さんへの訪問看護はイレギュラーな対応になると思いつますけど、このときの人繰りはどうされていたのでしょうか。

田中 従来の業務のなかで対応しました。意外とまかなえるものです。